

何のためのパンフレットなの？

本書は、**防災ボランティア活動のことをまだ知らない人たち**や、地震、大雨などによって被災地となってしまう場合に、**ボランティアを受け入れる立場の人たち**に読んでもらうために作成しました。

被災したとき支援を受ける側の視点で作成しています。読むことによっていざ被災したとき、ボランティアの支援を円滑に受け入れることができる一助になればと思っています。



このパンフレットでは、**ボランティアを地域で受け入れる環境・知恵などのことを「受援力」(支援を受ける力)**と言っています。地域外のボランティアの力をうまく引き出すことは、被災地の復興を早めるなど、**地域防災力を高めることにつながります。**

ボランティアを受け入れる「受援力」の大切さ

防災ボランティア活動は、**被災地の復旧・復興、被災された人たちへの寄り添いやお手伝いなどに大きな役割**を果たしてきていますが、これまで、被災地での理解が得られなかったためか、ボランティアの力が十分に発揮できていない事例もみられます。

被災地の外から集まるボランティアの人たちは被災地の土地勘はもちろん、被災地が求めているものが何かもわからないものです。被災地側から、**どのような状況なのか積極的に伝えることが地域の「受援力」を高める一歩**です。

また、ボランティアにお手伝いしてもらうことは特別に難しいものではありません。見知らぬ人たちの訪問や本当に無料でお手伝いしてもらってよいのか戸惑いにつながっているかもしれません。まずは、**防災ボランティア活動を知ることから始めましょう。**



※「災害ボランティア活動」「減災ボランティア活動」という呼び方がされていることがありますが、本書ではそれらを区別せず「防災ボランティア活動」と記載しています。